

# 日本国内の『世界遺産』についてのアンケート結果

今年、『世界遺産』に「小笠原諸島」と「平泉」が認定され、話題を呼びました。  
そこで、日本の『世界遺産』について皆さんの意識を、改めて伺ってみることにしました。  
また、“もうひとつの『世界遺産』”についても、明らかにしてみました。

今回の調査では、海外の『世界遺産』の方がより興味を感じるという結果になりました。特に女性では、6割が海外派です。

・海外には、さまざまな魅力あふれる『世界遺産』があり、行くにはそれなりに時間とお金がかかるわけですから、やはり憧れが強いのでしょうか。

国内の『世界遺産』については、“なかなか行けない、大自然を堪能できるエリア”に、関心が寄せられているようです。

・『世界遺産』としての「屋久島」の認知度はとても高く、9割近くの人が「知っている」と回答しています。この他、「知床」「小笠原諸島」といった自然遺産が、6割以上の人に知られていて、上位にランクインされています。

「巖島神社」「原爆ドーム」も、よく知られています。対象が1つの建造物で分かりやすく、印象に残りやすいのでしょうか。

・高い認知度とは反対に、「小笠原諸島」「屋久島」に行ったことがあるという人はとても少なく、訪問ランキングでは、最下位となりました。そして、当然の結果と言えるかもしれませんが、この2エリアが“これから行ってみたい国内『世界遺産』のトップを占めています。

・「知床」は、上記2エリアには及びませんが、認知度と“行ってみたいエリア”共に3位にランキングしている上、“これまでに行ったことがある”という人も、「屋久島」「小笠原諸島」に比べると、比較的多いと言えます。70年代の「知床旅情」のヒットで火がついたブームから、根強い人気が続いているようです。

次の『世界遺産』は、「富士山」で決まり！？

・毎シーズン、登山者で渋滞となるほど人気の「富士山」ですが、『世界遺産』候補としても、ダントツのトップとなりました。

日本人の心、「富士山」。近年では、海外からの登山者も増加しており、日本の代表としての資格は十分すぎるほどかもしれません。

まだまだ知られていない『世界農業遺産』。

・『世界農業遺産』とは、2002年に国連食糧農業機関によって創設された制度です。世界的にも価値があると認められた、その土地特有の農業の伝統や、文化、景観、生物多様性を守っている土地利用システムなどを次世代に伝えることを目的としています。

・これまでに12エリアが認定されていますが、創設されてからまだ歴史が浅いことや、特に観光資源という扱いでもないためか、今回の調査では認知度が僅か1割という結果でした。また、『世界農業遺産』を知っている人のうち、地域を特定して認識していない人も含めると8割の人が、“日本でも『世界農業遺産』に選ばれたエリアがある”ことを知っていました。

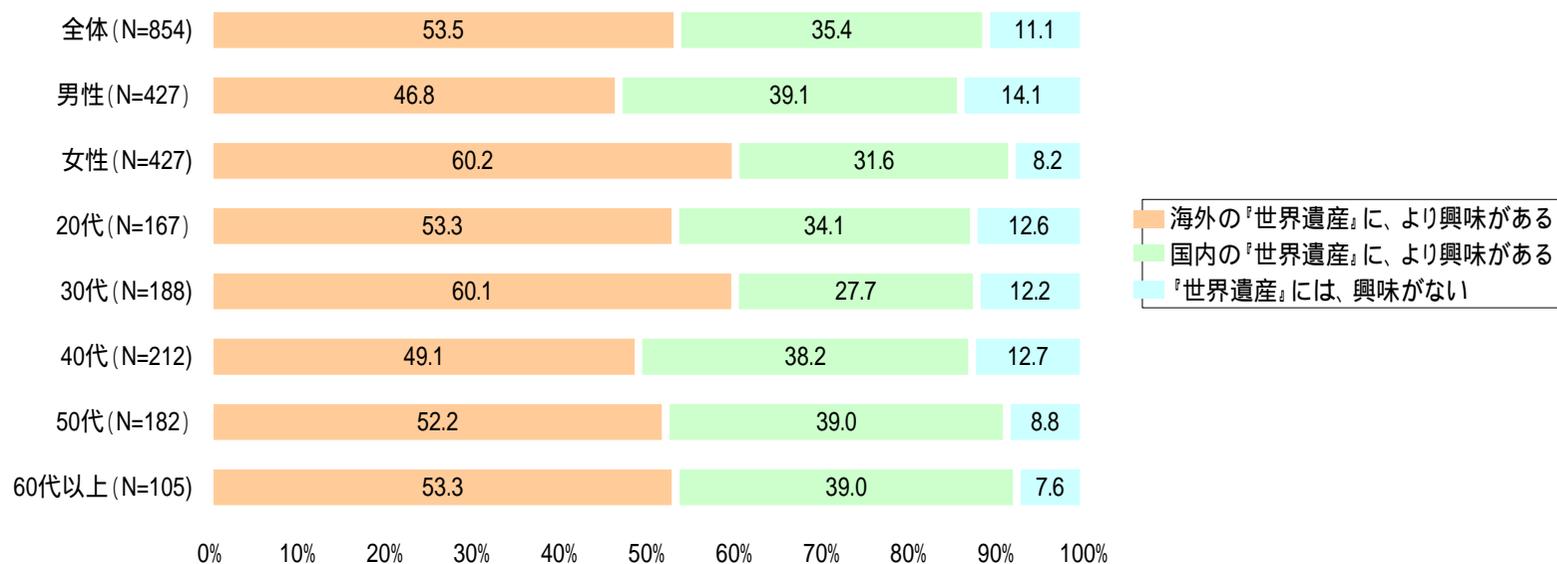
・これまで続いてきた経済効率優先の風潮にも、近年では「このままでいいの？」という気分が広がっているようです。自分のこと、大切な人のこと、未来のことを考えた時、ベストの選択肢は何なのでしょう。『世界農業遺産』に選ばれたエリアには、そのヒントになるような暮らしや文化、仕組みが育まれています。もっと多くの人に、その存在を知ってもらいたいものです。

そして、日本には『世界農業遺産』の趣旨に合うような、独自の素晴らしい伝統を持つ地域が他にも沢山あるのではないのでしょうか。

Q.海外と日本国内の『世界遺産』、どちらへの関心が高いのでしょうか？

半数以上が、海外の『世界遺産』により興味があると回答しています。特に、女性でその傾向が高いようです。

・年代別では、30代での海外志向、年代が高くなるにつれ『世界遺産』への興味が高くなるのがうかがえます。



単数回答

調査方法 : インターネット調査(エフプレスのモニターを使用)

調査対象 : 全国の20才以上の男女

有効回答数 : 854サンプル

回答者属性 : 20代男性・63名 30代男性・91名 40代男性・103名 50代男性・94名 60代以上男性・76名  
20代女性・104名 30代女性・97名 40代女性・109名 50代女性・88名 60代以上女性・29名

調査実施期間 : 2011年10月28日(金) ~ 30日(日)

この調査に関するお問い合わせ先 : 株式会社エフプレス 担当: 納所 美代子(のうしょ みよこ)

東京都港区六本木6 - 7 - 14 TEL 03-5411-0446 E-mail nosho@f-press.co.jp

引用・転載時のクレジット表記のお願い : 本リリースの引用・転載時には、必ずクレジットを明記いただきますようお願い申し上げます。

Q.日本国内の『世界遺産』は、どれだけ知られているのでしょうか？

認知度NO.1は、「屋久島」。

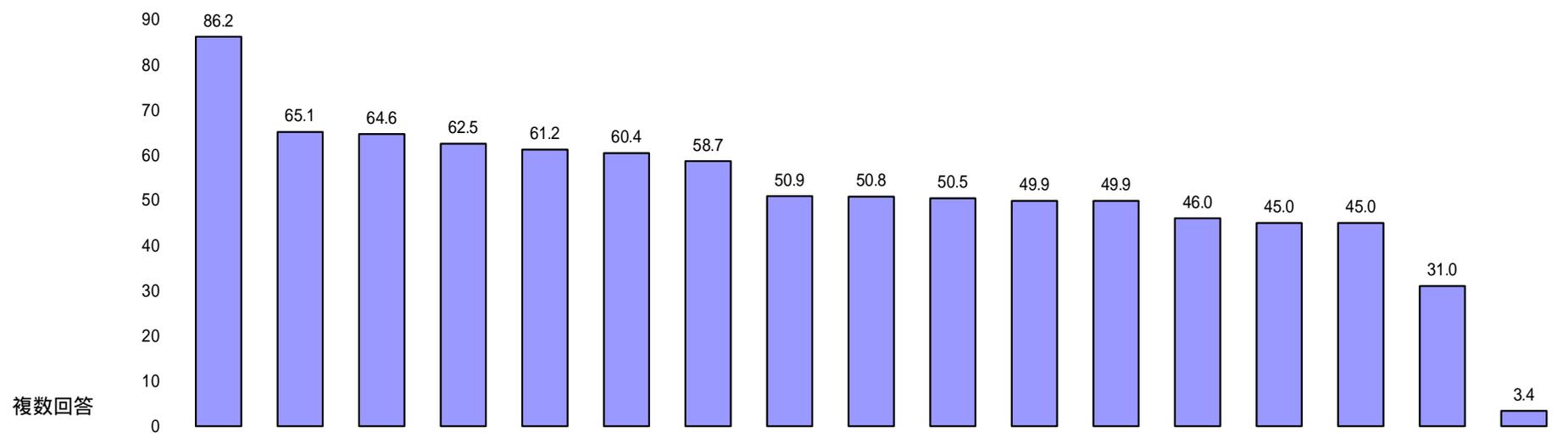
その他、「厳島神社」「知床」「小笠原諸島」「原爆ドーム」「白川郷・五箇山」も、『世界遺産』として6割以上の人たちに知られています。

・その他の国内の『世界遺産』についても、おおよそ半数ほどの人たちが“知っている”と回答しています。

・最も認知度が低かったのは「琉球王国のグスク」で、3割程度の人たちが『世界遺産』だと知っているという結果です。

・年代別でみると、「屋久島」の年齢を問わない認知度の高さがうかがえます。また、「平泉」や「白川郷・五箇山」の認知度は、若年層とシニア層で差が目立つようです。

(%) 100



複数回答

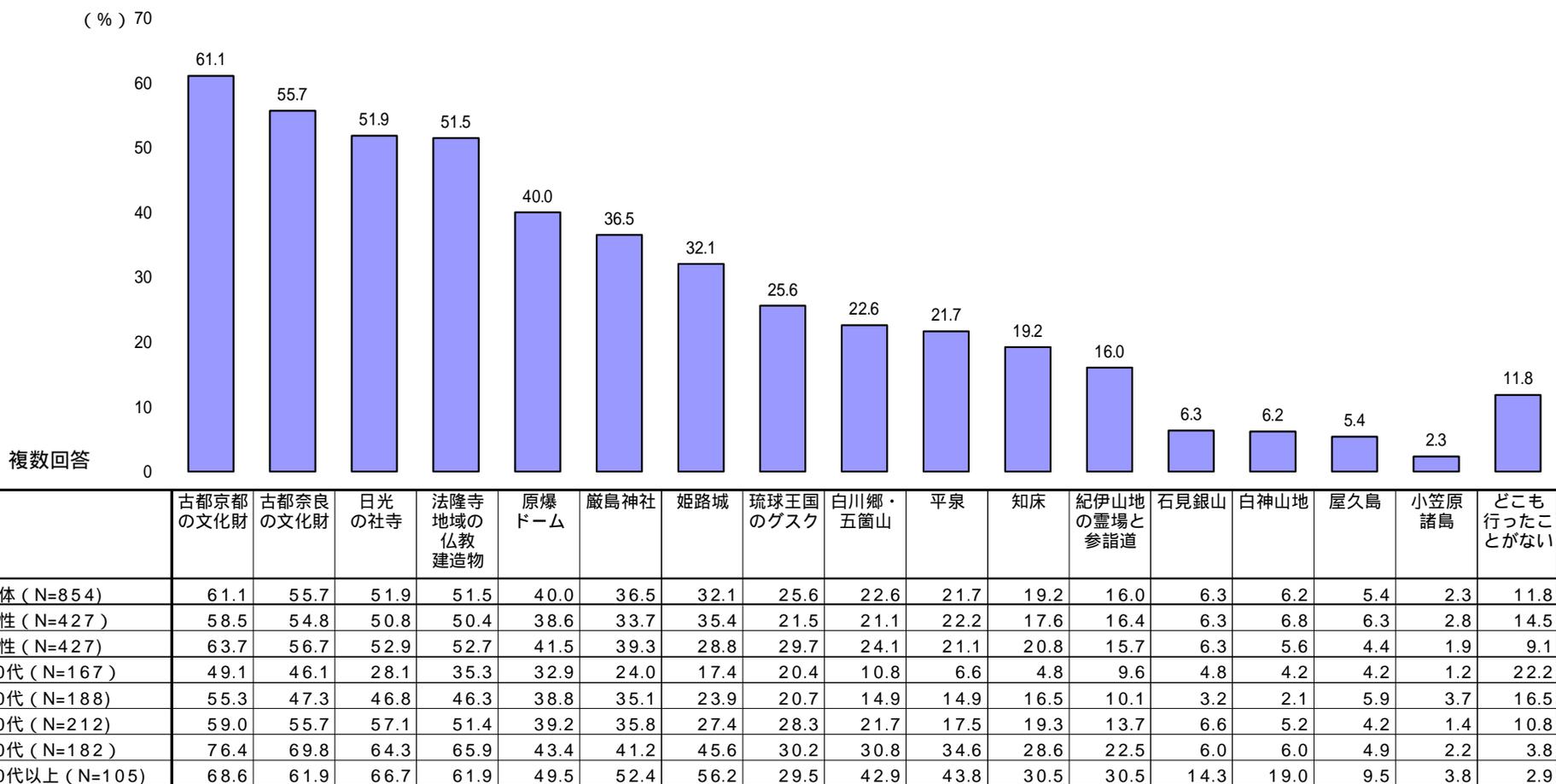
	屋久島	厳島神社	知床	小笠原諸島	原爆ドーム	白川郷・五箇山	平泉	白神山地	古都京都の文化財	石見銀山	法隆寺地域の仏教建造物	姫路城	日光の社寺	古都奈良の文化財	紀伊山地の霊場と参詣道	琉球王国のグスク	どれも知らない
全体 (N=854)	86.2	65.1	64.6	62.5	61.2	60.4	58.7	50.9	50.8	50.5	49.9	49.9	46.0	45.0	45.0	31.0	3.4
男性 (N=427)	83.8	60.4	66.3	64.9	60.9	60.4	61.8	53.6	48.7	52.0	50.1	52.2	43.6	42.4	45.2	28.8	4.9
女性 (N=427)	88.5	69.8	63.0	60.2	61.6	60.4	55.5	48.2	52.9	48.9	49.6	47.5	48.5	47.5	44.7	33.3	1.9
20代 (N=167)	80.8	62.3	52.1	55.1	64.1	44.3	40.1	45.5	49.7	37.1	44.9	40.7	37.7	38.9	31.1	28.1	6.0
30代 (N=188)	85.1	67.6	60.1	59.0	67.0	55.9	53.2	43.6	50.0	45.2	48.9	46.8	41.5	49.5	42.6	26.1	2.1
40代 (N=212)	86.3	59.9	67.0	60.8	52.8	59.4	58.5	50.9	44.8	53.3	44.8	46.2	42.5	40.6	45.3	32.5	4.7
50代 (N=182)	89.0	72.0	70.3	68.1	62.6	72.5	70.3	56.0	55.5	58.8	54.4	58.2	54.4	48.4	56.0	34.6	1.6
60代以上 (N=105)	91.4	63.8	78.1	74.3	61.0	75.2	78.1	63.8	58.1	61.0	61.9	62.9	60.0	49.5	51.4	35.2	1.9

Q.行ったことのある、日本国内の『世界遺産』は？

トップの「古都京都の文化財」には、6割の人が訪れています。

その他、「奈良の文化財」「日光の社寺」「法隆寺地域の仏教建造物」が上位にランクインしました。

- ・「姫路城」は男性、「琉球王国のグスク」は女性が、それぞれ異性と比べると訪れる割合が高いようです。
- ・「どこにも行ったことがない」と回答した人の割合は、男性の方が高いです。



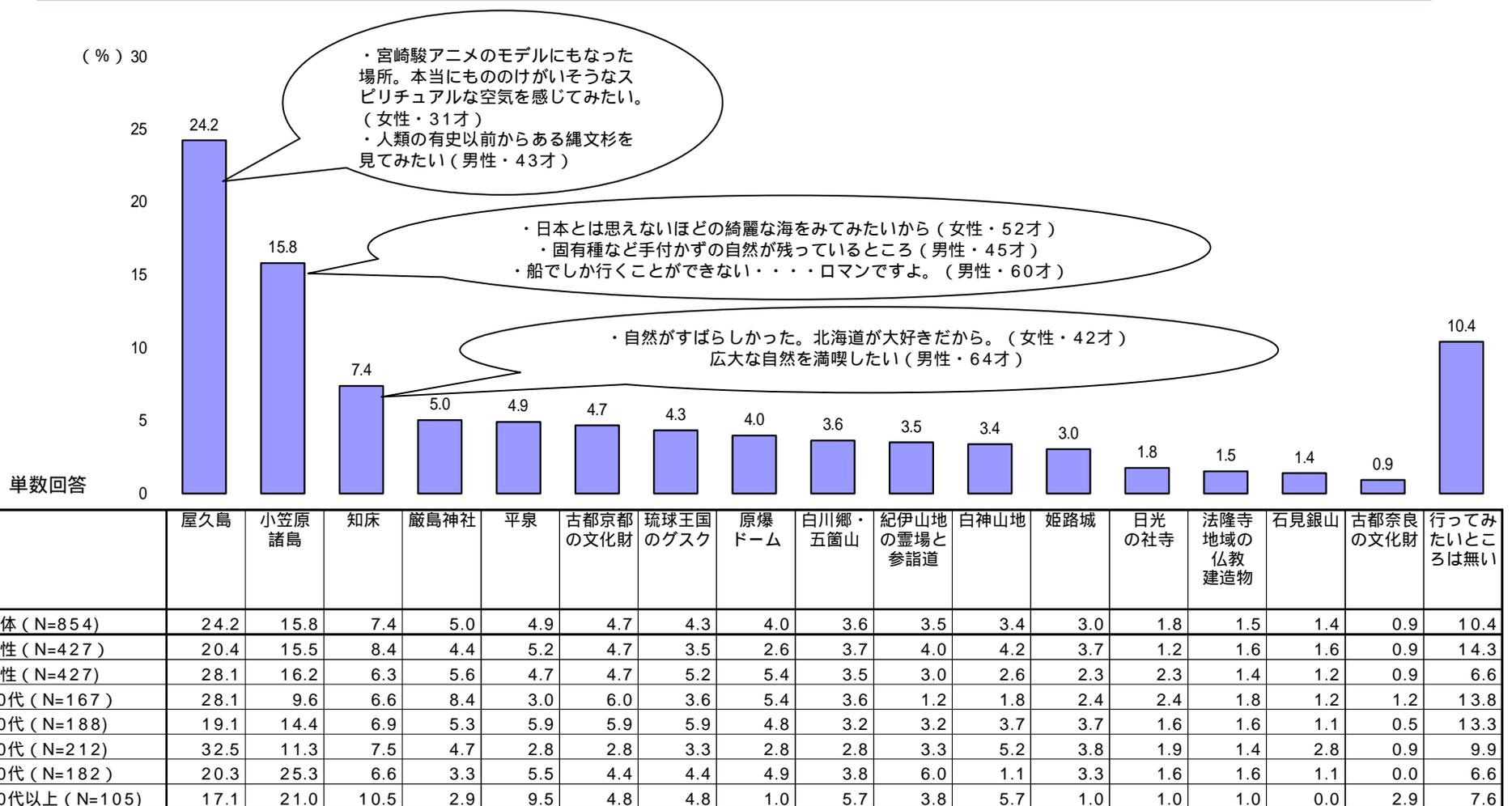
Q.これから行ってみたい『世界遺産』は？

・「屋久島」が、トップ。特に女性の支持が高いです。

・「小笠原諸島」「知床」が続いてランクインしました。

・男女別の傾向をみると、「屋久島」「琉球王国のグスク」「原爆ドーム」は女性に、「知床」「白神山地」は男性に、それぞれより人気が高いようです。

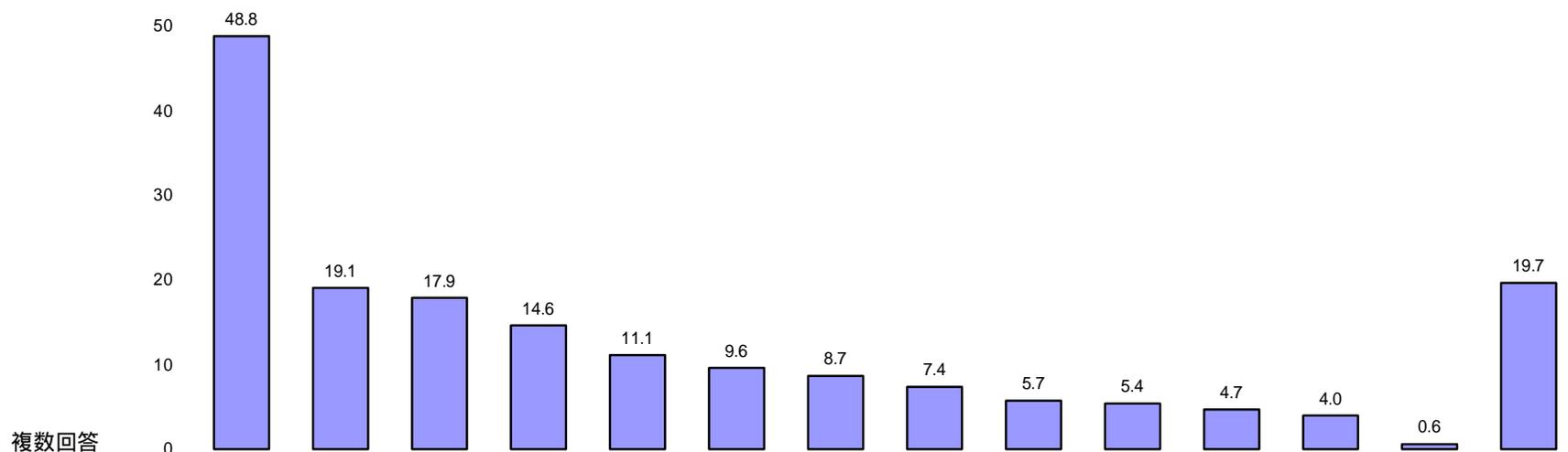
・年代別では、「小笠原」は50代以上、「屋久島」は40代、20代、「京都」「巖島神社」は年齢が低いほど、訪問意向が高くなっています。



Q. 『あなたが世界遺産』にしたい場所は？

- ・「富士山」が圧倒的支持で、トップ。
- ・「鎌倉」「長崎」が続いてランクインするも、「特にない」という意見も目立ちます。
- ・「富士山」は女性からの、「佐渡鉱山」は男性からの支持が高くなっています。
- ・年齢別では、「鎌倉」「長崎」はシニア層が支持しており、「北海道・北東北の縄文遺産」は、20代の支持が高いです。

(%)60



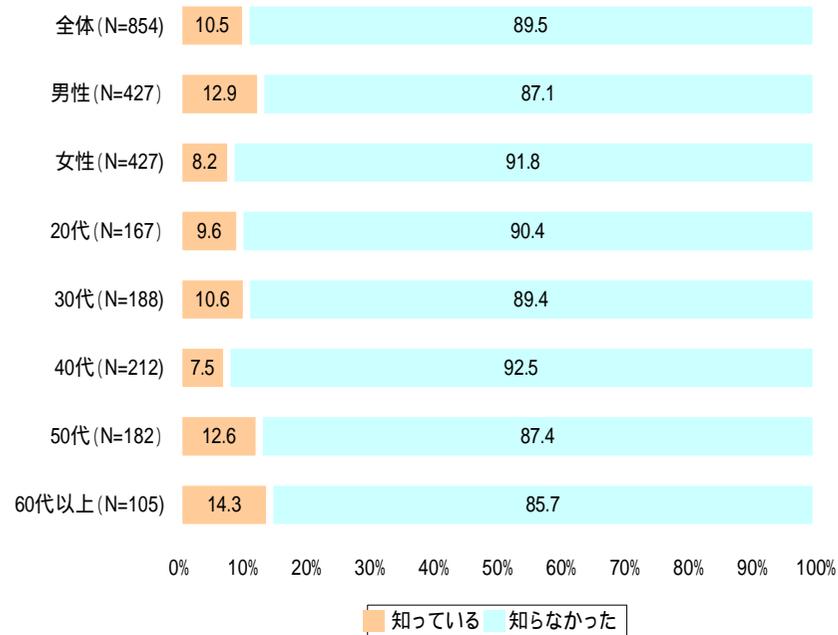
複数回答

	富士山	武家の古都・鎌倉	長崎の教会群とキリスト教関連遺産群	飛鳥・藤原の宮都と関連遺産群	北海道・北東北の縄文遺産	佐渡鉱山の遺産群	富岡製糸場と絹産業遺産群	彦根城	宗像・沖ノ島と関連遺産群	百舌鳥・古市古墳群	国立西洋美術館本館	九州・山口の近代化産業遺産群	その他	特にない
全体 (N=854)	48.8	19.1	17.9	14.6	11.1	9.6	8.7	7.4	5.7	5.4	4.7	4.0	0.6	19.7
男性 (N=427)	45.0	17.3	16.4	14.5	11.7	12.4	8.0	8.0	6.3	6.8	3.7	4.4	0.5	22.7
女性 (N=427)	52.7	20.8	19.4	14.8	10.5	6.8	9.4	6.8	5.2	4.0	5.6	3.5	0.7	16.6
20代 (N=167)	42.5	18.6	15.0	15.6	17.4	8.4	9.6	9.6	6.6	8.4	4.8	6.0	0.6	25.1
30代 (N=188)	48.4	13.8	18.1	10.6	10.1	8.0	5.9	9.0	4.8	3.7	6.4	4.8	1.1	22.9
40代 (N=212)	52.4	15.1	14.2	12.3	9.0	8.0	11.8	3.8	3.8	3.8	5.2	3.8	0.9	18.9
50代 (N=182)	51.6	20.9	22.0	15.4	10.4	12.6	7.1	5.5	7.7	5.5	2.7	2.7	0.0	17.0
60代以上 (N=105)	47.6	34.3	22.9	23.8	8.6	12.4	8.6	11.4	6.7	6.7	3.8	1.9	0.0	11.4

Q.あなたは『世界農業遺産』について知っていますか？

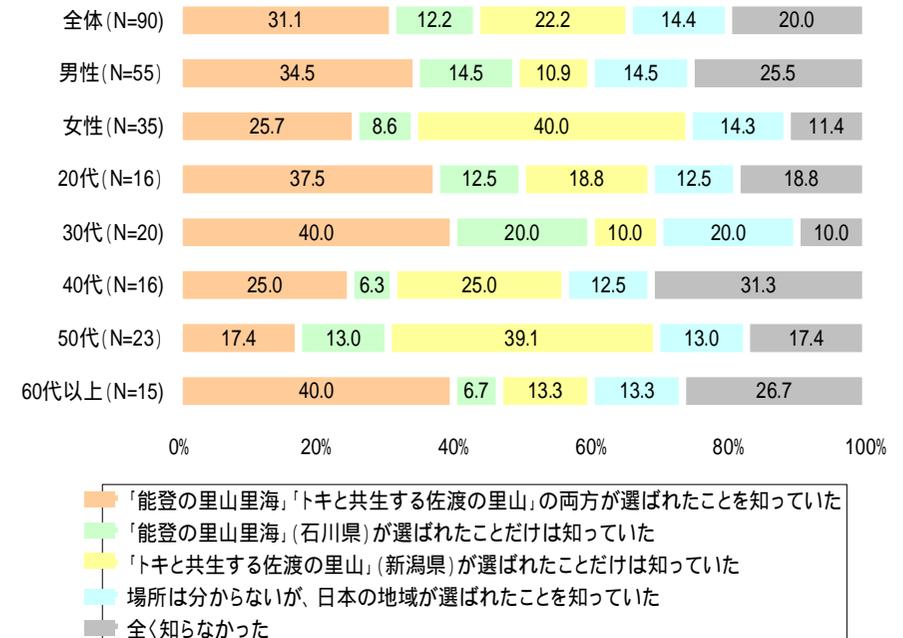
- ・『世界農業遺産』を知っている人は、約1割にとどまっています。
- ・そのうち8割は、日本の地域が『世界農業遺産』に選ばれたことを知っていました。
- ・『世界農業遺産』の認知度は、シニア層の方が高くなっています。
- ・日本で認定された「能登」「佐渡」両方を知っている割合は、男性の方が高いです。女性は「佐渡」についてのみを知っている割合に注目できます。

『世界農業遺産』の認知度



単数回答

日本で認定された地域の認知度



単数回答